

取扱説明書（簡易版）

VoIP 対応 IP電話機

VoiceCaster [IP-36N-ST101C]

技術基準適合認証品

このたびは、ナカヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「ご利用上の注意」(1～3 ページ)を必ずお読みください。

取扱説明書の構成について

文書名	形式	備考
取扱説明書(簡易版)※本書	紙	使用するうえでの安全上の「ご注意」・「お願い」や、接続の方法、簡易的な使用方法を説明しています。
取扱説明書(操作編)	データ(PDF)	各部の名称、操作の手順などを説明しています。
工事説明書(設定編)	データ(PDF)	ネットワーク管理者が行う設定や、本製品のファームウェアを更新する方法などを説明しています。
工事説明書(Web 設定編)	データ(PDF)	電話帳データをパソコンで設定する方法などを説明しています。

取扱説明書および製品のサポート情報は、下記サイトでご確認いただけます。

http://www.nyc.co.jp/download/terms_main3.html

↑ TOP ページ ↑

※上記 URL に接続(アクセス)できない場合は、「TOP ページ」から「ダウンロード」にアクセスしてください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

NAKAYO

F-6491-1
923491A1

ご利用上の注意 (必ずお読みください)

この『取扱説明書』には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

おねがい

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能の停止をまねく内容を示しています。

- 本書の内容につきましては、万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口へお申しつけください。
- この通信システムは、日本国内用に設計されておりますので、海外ではご利用できません。
This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品および本書の一部または全部の無断改変、無断転載、無断複写を禁止いたします。
- 本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- 文中の会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。
- 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

ご利用上の注意（必ずお読みください）



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- AC電源アダプタを使用する場合、別売品のAC電源アダプタ以外は使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電・故障の原因となることがあります。すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、LANケーブルを外し、煙が出なくなるのを確認して、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にご連絡ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 本製品を落としたり、倒したりするなどの衝撃を与えないでください。万一、本製品を破損した場合は、すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、LANケーブルを外し、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- ぬれた手で本製品やAC電源アダプタ(別売品)に触れないでください。感電・故障の原因となります。
- 本製品に水が入ったり、ぬらさないようご注意ください。万一、本製品に水が入った場合は、すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、LANケーブルを外し、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品内部に、金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、LANケーブルを外し、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品のそばに、花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、また小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- AC電源アダプタ(別売品)のコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、加熱したりすると、コードが破損します。AC電源アダプタ(別売品)のコードが破損した状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがありますので、すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、LANケーブルを外し、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にて修理を依頼してください。
- AC電源アダプタ(別売品)をコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。またAC電源プラグに金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。
- AC電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてください。火災の原因となります。
- 異常音がしたり、本製品やAC電源アダプタ(別売品)が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがありますので、AC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜いて販売店もしくは弊社サービス・保守窓口にご連絡ください。
- AC電源アダプタ(別売品)に水がかかった場合は、すぐにAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にご連絡ください。
- 電話機のケースを開けたり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電・故障の原因となることがあります。また内部の点検、調整、清掃、修理は、販売店もしくは弊社のサービス・保守窓口にて作業をご依頼ください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- AC電源アダプタ(別売品)はAC100Vのコンセントに接続してください。それ以外のコンセントに接続すると、火災・感電・故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。火災・過熱の原因となります。

ご利用上の注意（必ずお読みください）



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 直射日光の当たるところや、暖房設備などの著しく温度が上昇するところに置いたりしないでください。内部の温度が上がると、火災や故障の原因となることがあります。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また本製品の上に、重いものを載せないでください。バランスがくずれて、倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落下してけが・破損・故障の原因となることがあります。
- AC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜くときは、必ずAC電源プラグをもって抜いてください。コードを引っ張ると、コードが傷つき、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、AC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を移動、もしくは、お手入れする場合は、安全のため必ずAC電源アダプタ(別売品)や配線コードを抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。
- 本製品に水滴がついたら乾いた布で拭き取ってください。
- 電話機やケーブルを熱器具に近づけないでください。電話機やケーブルが溶けて、火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 電話機を長時間使用されないときは、安全のためLANケーブルを抜き、AC電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電話機の裏側部分にゴムを使用しております。ゴムとの接触面がまれに変色することがあります。
- 壁掛け使用時は落下にご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 壁掛け用に取付ける場合は電話機の重みにより落下しないよう堅固に取付け・設置してください。けがの原因となることがあります。
- 本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。
- 本製品廃棄時は、販売店にご相談ください。
- AC電源アダプタ(別売品)の接続を行うときは、必ず接続先の確認をしてください。AC電源アダプタ(別売品)のHUBポートにはHUB、TELポートには本製品を接続してください。TELポートに、本製品以外のネットワーク機器を接続すると、故障をまねく場合があります。

おねがい

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、機能の停止をまねく内容を示しています。

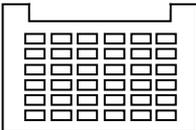
- 本製品と他のエレクトロニクス機器が近くに設置されている場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。影響があった場合は、それぞれの機器との設置間隔をあけたり、電源を別のコンセントに接続するなどの措置を講じてください。
- 本製品に接続したケーブル類を、踏みつけたり、強い力で引っ張ったりしないでください。本製品や他に接続している機器、およびケーブルの故障・誤動作の原因となります。
- 本製品をベンジン・シンナー・アルコール・熱湯などで絶対に拭かないでください。変色や故障の原因となります。布等で乾拭きしてください。
- 本製品のPCポートはオートネゴシエーションです。パソコンの通信モードをオートネゴシエーションに設定したあと、本製品と接続してください。パソコンの通信モードは、本製品とパソコンを接続したまま、他の通信モードへ変更しないでください。
- 本製品のLANポートはオートネゴシエーションです。HUBの通信モードをオートネゴシエーションに設定したあと、本製品と接続してください。HUBの通信モードは、本製品とHUBを接続したまま、他の通信モードへ変更しないでください。
- AC電源アダプタ(別売品)のHUBポートには、10BASE-T、100BASE-TX対応以外のネットワーク機器を接続しないでください。
- まれにLANポートもしくはPCポートのリンクが成立しない場合があります。この場合はHUBもしくはAC電源アダプタ(別売品)をコンセントから抜き、10秒以上経ったあとに差し込んでください。LANポートの場合、上記操作を行ってもリンクが確立しない場合は、LANポートの設定をオートネゴシエーション以外の設定に変更して再度接続してください。その際は、HUBと本製品の通信モードを同じ設定にする必要があります。設定が異なる場合、正常に使用出来ません。
- 硫化水素の発生する場所(温泉地など)や塩分の多いところ(海岸など)でお使いのときは、電話機の寿命が短くなる場合があります。

目次

ご利用上の注意（必ずお読みください）.....	1
目次.....	4
ご利用の前に（付属品をご確認ください）.....	5
各部の名称とはたらき.....	6
本製品を設置する（スタンドを開く）.....	7
本製品を接続する.....	8
本製品の使い方早見表（1／4）.....	9
本製品の使い方早見表（2／4）.....	10
本製品の使い方早見表（3／4）.....	11
本製品の使い方早見表（4／4）.....	12
本製品の仕様について.....	13
メモ.....	14
サービス・保守窓口のご案内.....	15

ご利用の前に (付属品をご確認ください)

次のものがそろっているか確認してください。

取扱説明書(1部) ※本書	示名条(1枚)
<div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 150px; margin: 0 auto;">取扱説明書</div>	
キーラベル(1セット) 切替ラベル(2枚)と盗聴防止ラベル(2枚)	以下余白
	

別売品について

別売品として以下の製品を用意しています。

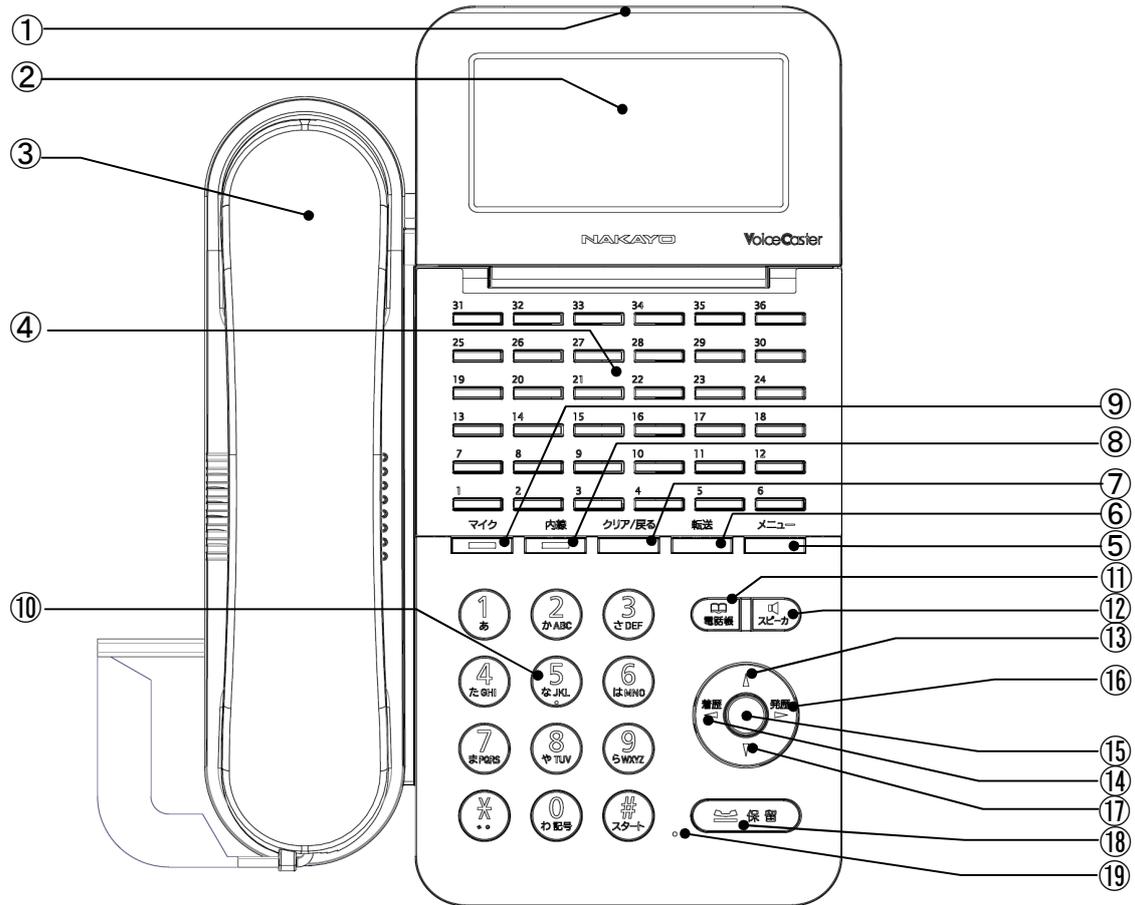
名称	説明	品名	数量	
AC 電源アダプタ	ネットワークが PoE 給電でない場合にお求めください。AC 電源アダプタの給電ポート数は、1ポートです。	IP-TEL AC アダプタ B(S)N-2	1 個 (注意紙同梱)	
壁掛用品	本製品を壁掛け設置したい場合にお求めください。電話機の筐体色白/黒共通でお使い頂けます。壁掛け用品の色はクリアグレーです。	ET-WMP-Si	1 式 (ネジ同梱)	
電話機カバー	電話機のボタン間など、清掃しにくい箇所にゴミやホコリなどが積もることを防ぎたい場合にお求めください。	ET-TELCVR-Si	5 枚/セット (取説同梱)	
示名条シート	示名条に記載する内容をプリンタ印字したい場合にお求めください。	筐体色白用	IP-36N-ST101C(W)用示名条シート	10 枚/セット
		筐体色黒用	IP-36N-ST101C(B)用示名条シート	10 枚/セット

※最新の情報は、サポート情報サイト(本書表紙に記載)で、ご確認いただけます。

お知らせ

付属のキーラベルの「切替ラベル」は、プログラマブルキーに割り当てた機能を切替える場合などにお使いください。例えば、ヘッドセットをご利用の場合にプログラマブルキーに割り当ててる[ヘッドセット使用]ボタン(示名条)に貼り付けて、お使いください。

各部の名称とはたらき

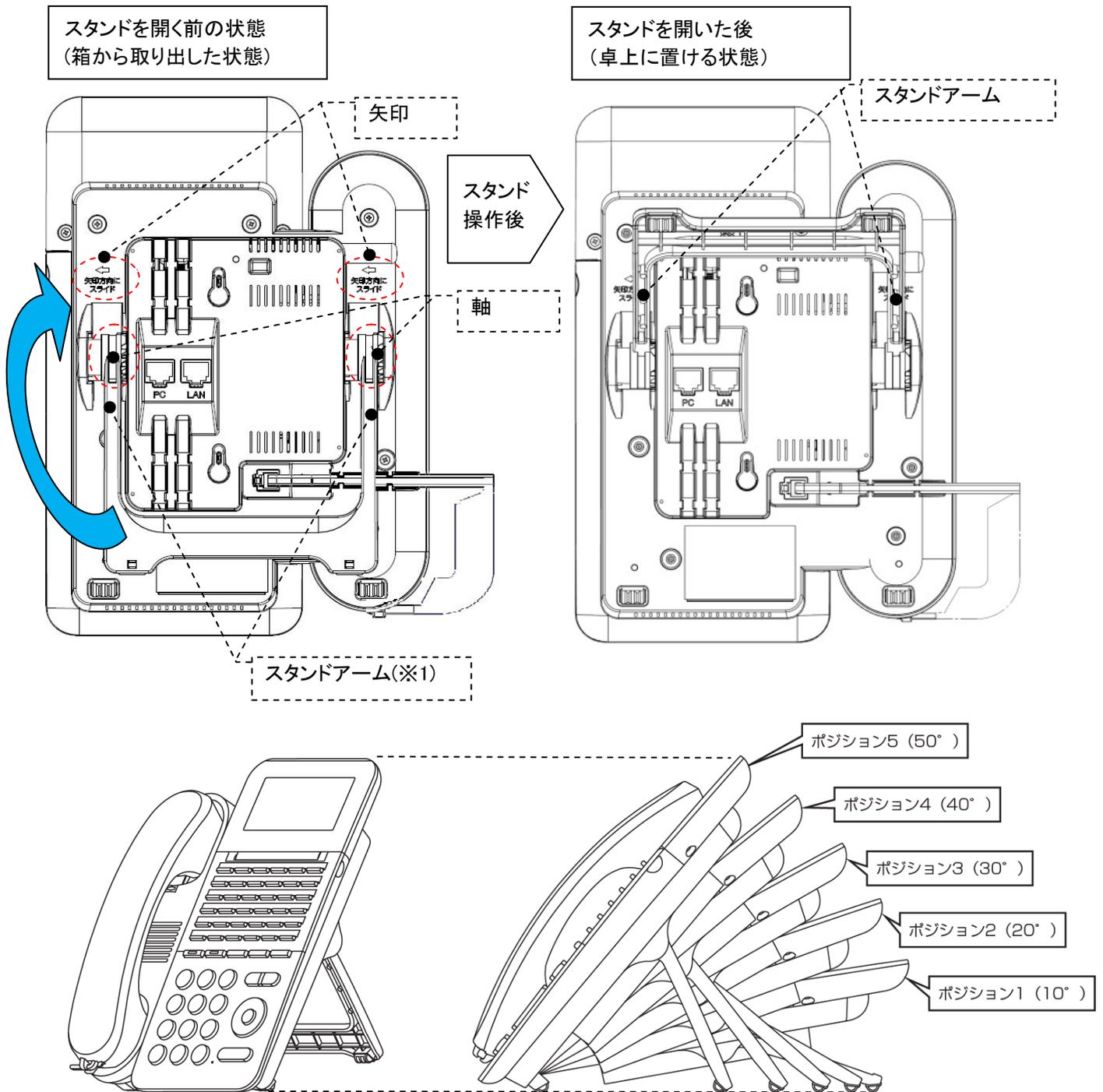


- ① 着信ランプ
着信、不在状態をランプで表示します。
- ② 表示器(LCD)
日時、ダイヤル番号などが表示されます。
(全角10桁、半角20桁×6行)
※表示器(LCD)の濃淡を調節することができます。
初期値で見えにくい場合、お好みの濃さに調節してください。
”本製品の使い方早見表(1/4)の設定する”を参照してください。→P9
- ③ 送受器(ハンドセット)
相手とお話するときに使います。
- ④ プログラマブルキー(1~36)
[ワンタッチダイヤル]ボタン、[外線発信]ボタン、[代表着信]ボタン、[不在]ボタン、[盗聴防止]ボタン等に使います。また着信の状態や、各サービスの状態を表示します。
- ⑤ [メニュー]ボタン
電話機のデータ設定メニューを表示します。
また、文字入力時のモード切替え(漢、仮、英、数、カナ、エイ、スウ)に使います。
- ⑥ [転送]ボタン
転送機能を利用するときに使います。
- ⑦ [クリア/戻る]ボタン
前の操作に戻るときや、入力した文字を消すときに使います。
- ⑧ [内線]ボタン
内線発信時に使います。
- ⑨ [マイク]ボタン
外線・内線をハンズフリー通話に切替えるときに使います。
- ⑩ [ダイヤル]ボタン([0]~[9], [X], [#])
外線および内線へ電話をかけるときに使います。
また、電話帳を登録するときにも使います。
- ⑪ [電話帳/短縮]ボタン
電話帳の登録(500件)や電話帳検索をするときに使います。また、短縮ダイヤル(電話帳)による発信や電話帳検索をするときに使います。
- ⑫ [スピーカ]ボタン
このボタンを押すと、送受器を置いた状態で相手の音を聞くことができます。また、送受器で通話している時にこのボタンを押すと、送話ミュートになります。
- ⑬ [△(音量)]ボタン
各音量を上げるときや、カーソルボタンとして使います。
- ⑭ [◀(着信履歴)]ボタン
着信履歴(20件)を表示するときに使います。
また、カーソルボタンとしても使います。
- ⑮ [設定/決定]ボタン
電話機の各種データ設定や、選択した機能を決定するときに使います。
- ⑯ [▶(発信履歴)]ボタン
発信履歴(20件)を表示するときに使います。
また、カーソルボタンとしても使います。
- ⑰ [▽(音量)]ボタン
各音量を下げるときや、カーソルボタンとして使います。
- ⑱ [保留]ボタン
外線および内線の通話を保留するときに使います。
- ⑲ マイク
ハンズフリー通話時のマイクとして使用します。

本製品を設置する（スタンドを開く）

スタンドを開く

- ① スタンドアームの両側(※1)を両手で持ち、矢印の方向(向かって左方向)にスライドさせた状態のまま(下記②へ)
- ② 軸を中心に回転するように、スタンドを起こします。



おねがい

- 電話機を設置する際は、電話機スタンドを開いて、ご使用ください。
- 電話機を設置する際、電話機スタンドを開き過ぎた状態で設置すると、LAN ケーブルが圧迫され、故障の原因になります。スタンドの調整はポジション 1(10°)を使用しないでください。

本製品の使い方早見表 (1 / 4)

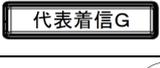
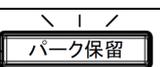
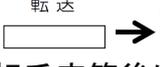
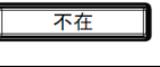
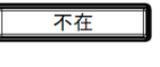
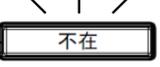
●詳しくはネットワーク管理者、もしくは工事保守者に、ご確認ください。

略記号の説明

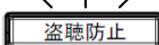
-  : 送受器をあげる
-  : スピーカボタンを押す
-  : カーソルボタンを押す
-  : プログラマブルキーを押す
-  : 送受器を置く(戻す)
-  : 電話帳/短縮ボタンを押す
-  : ダイヤルボタンを押す
- A / B : AまたはBどちらかを選択

項目		操作手順	
設定する	コントラスト調整	メニュー → 0104 → クリア/戻る → 設定範囲 (薄い0~8濃い) → クリア/戻る (2秒間押す)	
	バックライト設定	メニュー → 0105 → 選択 → 設定範囲 (0~2) → クリア/戻る (2秒間押す)	
外線に発信する	外線発信ダイヤル	 → 外線発信 → 電話番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	マニュアルダイヤル	 → 外線発信特番 ○ + 電話番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	オンフックダイヤル	 → 外線発信特番 ○ + 電話番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	プリセットダイヤル	電話番号 ○...○ (最大 31 桁) →  / 	※本機能を利用するには ワンタッチ外線捕捉を捕捉しないに設定する必要があります。
内線に発信する	マニュアルダイヤル	 → 内線番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	オンフックダイヤル	 /  → 内線番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	プリセットダイヤル	内線番号 ○...○ (最大 31 桁) →  / 	
便利な発信方法	発信履歴ダイヤル	発信履歴  → 選択 () →  / 	
	着信履歴ダイヤル	着信履歴  → 選択 () →  / 	
	リダイヤル	 /  → 発信履歴 	
	ワンタッチダイヤル	 /  → 	
	ホットライン接続	 /  ※本機能を利用するにはホットライン設定が必要です。	
	電話番号通知/非通知発信	 /  → 外線発信特番 ○ + 通知 186 / 非通知 184 + 電話番号 ○...○ (最大 31 桁) →  (スタート)	
	電話帳発信 (メモリ番号検索)	 →  → 選択 (メモリ番号入力 ○○○ (000~499) →  / ) →  / 	
電話帳発信 (フリガナ検索)	 → 選択 (フリガナ入力 ○ (先頭1文字) →  → ) →  / 		
電話帳発信 (グループ検索)	 →  → 選択 (グループ選択  → ) →  /  (2秒間押す)		

本製品の使い方早見表（2 / 4）

項 目		操 作 手 順	
着信に 応答する	オフフック自動応答/ 内線着信応答/ ダイヤルイン着信応答	着信中 →  → 通話	
	代表着信応答	着信中 →  →  /  → 通話	
	バーチャルライン 着信応答	着信中 →  →  /  → 通話	
	プリセレクション応答	着信中 →  →  /  (4秒以内) → 通話	
音量を 調整する	着信音量	待機中 → 音量大  / 音量小 	
	ハンドセット受話音量	 → 音量大  / 音量小 	
	スピーカ受話音量	 → 音量大  / 音量小 	
	送話ミュート (オフフック中)	通話 →  → 送話ミュート(送話ミュートを解除する場合も同様)	
通話を保留/ 転送する	自己保留	通話 → 	
	自己保留解除 (オフフック中)	保留中 →  → 通話	
	自己保留解除 (オンフックスピーカ中)	保留中 →  /  → 通話	
	パーク保留	通話 →  →  ※LCDにパーク保留中と表示されてから、送受器をおろしてください。	
	パーク保留応答	 →  → 通話	
	応答後転送	通話 →  → 電話番号 / 内線番号  ...  →  (スタート) → 相手応答後に  → 転送完了	
	応答前転送	通話 →  → 電話番号 / 内線番号  ...  →  (スタート) → 転送先呼び出し中(相手応答前)  → 転送完了	
不在	不在設定 (個別着信拒否)	 → 不在設定完了 (着信ランプ:赤点灯) ※個別着信拒否の場合、 [不在]ボタン:消灯 代表着信は、着信します。	
	不在設定解除 (個別着信拒否)	不在中 →  → 不在設定解除完了 (着信ランプ:消灯) [不在]ボタン:消灯	
	不在設定 (レジスト解除)	 → 不在設定完了 (着信ランプ:赤点灯) ※レジスト解除の場合、全て [不在]ボタン:赤点灯 の着信に対し不在となります。	
	不在設定解除 (レジスト解除)	不在中 →  → 不在設定解除完了 (着信ランプ:消灯) [不在]ボタン:消灯	

本製品の使い方早見表 (3 / 4)

項 目		操 作 手 順	
通 話	盗聴防止設定	通話 →  → 盗聴防止通話	※LCDに鍵マーク  が表示されます。 ※本機能を利用するには、通話相手の電話機と自電話機双方ともに盗聴防止設定が必要です。
	盗聴防止設定解除	盗聴防止通話中 →  → 通話	※盗聴防止設定の解除は、盗聴防止設定をした電話機側にて、行えます。
	ハンズフリー (オンフックスピーカ中)	マイク  → ハンズフリー通話	※本機能を電話会議システムのように使用することはできません。通話エコー(反響音)が聞こえることがあります。
	ヘッドセット	 → オンフックダイヤル操作へ	
	三者通話	通話 →  → 電話番号 / 内線番号  ...  (最大31桁) →  (スタート) → 相手応答後に  → 三者通話開始	
電 話 帳 登 録	新規登録	 (2秒間押す) → 漢/仮/英/数/カ / エイ/スウを選択  → 名称入力  ...  (1文字以上) (文字消去  / 文字変換  →  →  → フリガナ入力  ...  →  → 電話番号 (最大31桁)  ...  →  → グループ選択  →  → メモリ番号入力    (000~499 省略可能) →  (電話帳登録) → 次の設定  / 終了 	
	発信(着信)履歴からの登録	発信履歴  (着信履歴 ) → 履歴選択  →  →  → 電話帳登録を選択 → 新規登録操作へ	

お知らせ

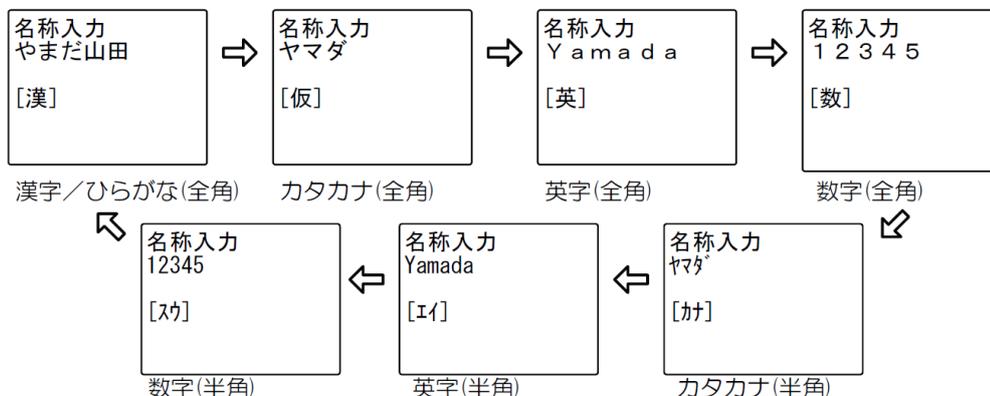
- 電話帳の登録は、本製品の PC ポートに接続したパソコンから登録することもできます。
- 詳しくは、別の工事説明書(Web 設定編)でご確認いただけます。

本製品の使い方早見表（4 / 4）

ダイヤルボタンによる文字入力操作

電話帳の登録時における相手先指定時の文字コードを入力する方法について説明します。

-  を押すことによって、次のように入力の文字種別が切り替わります。



- ダイヤルボタン([0]～[9], [X], [#])を押す回数に応じて、下表の文字が入力されます。

入力文字種類	ひらがな(全角)	カタカナ(全/半角)	英字(全/半角)	数字(全/半角)
① あ	あいうえおあいうえお	アイウエオアイウエオ		1
② かABC	かきくけこ	カキクケコ	abcABC	2
③ さDEF	さしすせそ	サシスセソ	defDEF	3
④ たGHI	たちつてとつ	タチツテトツ	ghiGHI	4
⑤ なJKL	なにぬねの	ナニヌネノ	jklJKL	5
⑥ はMNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	mnoMNO	6
⑦ まPQRS	まみむめも	マミムメモ	pqrsPQRS	7
⑧ やTUV	やゆよやゆよ	ヤユヨヤユヨ	tuvTUV	8
⑨ らWXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	wxyzWXYZ	9
⑩ わ数字	わをん`°(空白) — °、	ワヲンー・、。！？ 「」(空白)	@:—_?!"#\$%&'()*+; <=>[¥]^[{ }~(空白)(注3)	0
✖ ..	` ° (注1)	` ° (注1)(注2)	./	*
スタート				#

(注1)「 ` 」(濁点)や「 ° 」(半濁点)が付く文字のみ有効となり、それ以外の文字は  を押しても表示されません。

(注2)半角の場合は、単独で表示することができます。

(注3)半角の場合は、「~」で表示します。

- 上表に記載されていても、使用できない文字は選択できないようになっています。

- 漢字／ひらがな、カタカナ、英字入力で続けて同じダイヤルの文字を入力する場合は  を押して次の入力位置に移動させます。

- 入力した文字を取り消す場合は  を押します。(短く押すと1文字消去され、2秒間継続して押し続けると全文字が消去されます。)

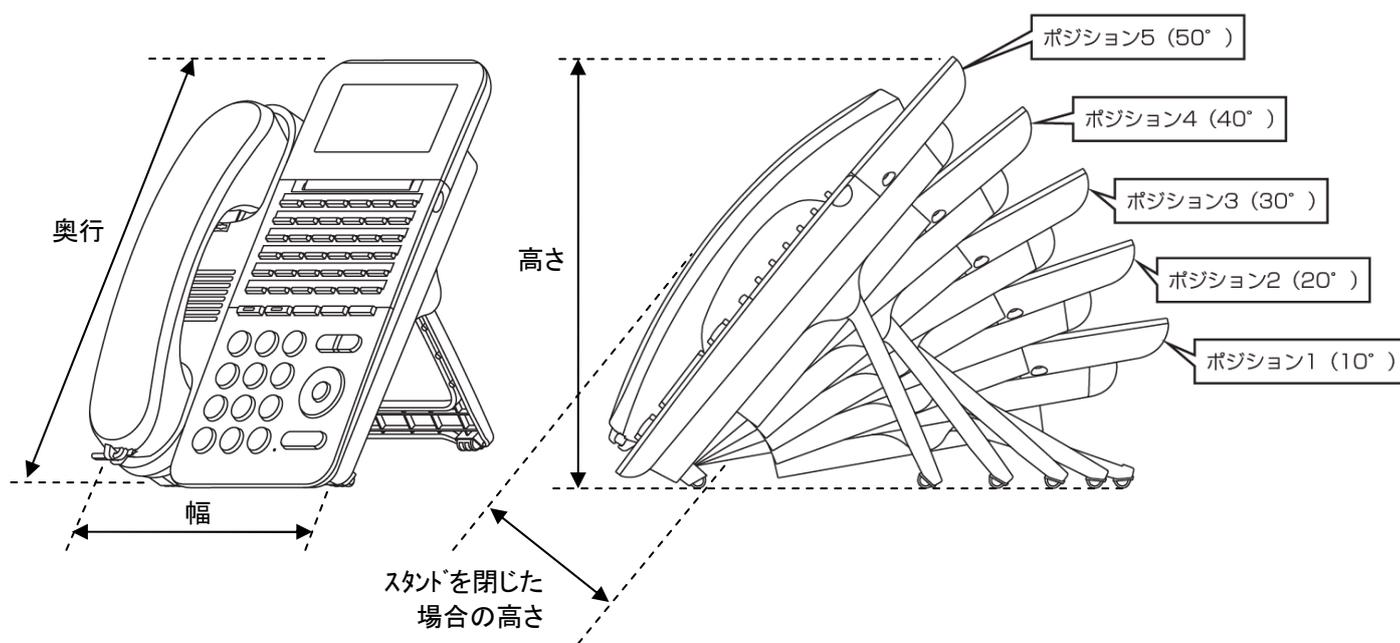
- 漢字／ひらがな入力の場合は  を押すことにより、漢字に変換することができます。

 を押す毎に変換候補を表示します。変換を決定したい場合は  を押してください。

- 文字入力は、全角 8 文字(半角 16 文字)の入力が可能です。

本製品の仕様について

項目	諸元	備考	
消費電力	4.5W		
給電方式	PoE: Power over Ethernet IEEE802.3af 準拠	クラス 0	
Ethernet 仕様	100BASE-TX、10BASE-T	初期設定値: 自動認識	
寸法	スタンドを開いた場合	約 179mm(幅) × 約 254mm(奥行) × 約 206mm(高さ)	ポジション 5
		× 約 182mm(高さ)	ポジション 4
		× 約 152mm(高さ)	ポジション 3
		× 約 122mm(高さ)	ポジション 2
	スタンドを閉じた場合	× 約 97mm(高さ) ※ハンドセットを含む	ポジション 1 (注1)
質量	約 860g	(注2)	
使用環境	温度: 0~40℃ 湿度: 20~85%(結露なきこと)		



おねがい

(注1)電話機を設置する際、電話機スタンドを開き過ぎた状態で設置すると、LAN ケーブルが圧迫され、故障の原因になります。スタンドの調整はポジション 1(10°)を使用しないでください。

(注2)電話機を設置する際、電話機スタンドを開いて、ご使用ください。

